

新ガイド紹介☺



市来勇人さん

島原半島ジオパークの魅力、特に未来の子どもたちや若い世代に伝えていきたい!



松崎舞子さん

島原半島の良さを、英語等を活かしてつづつジオガイドとして頑張りたい!



池田辰巳さん

地元で生活できることに感謝しつつ、皆様と連帯して活動していきたい!

総会で新たな取り組みを報告



ジオの恵み「湯せんべい」をほおぼるジオさくさく参加者
|| 川水鉱泉、小浜町

5月30日、ジオ協定例総会が小浜公会堂で開催され、会員からの報告を含めた前年度の事業報告と決算が承認されました。さらに11月10・11日の日本ジオ認定10周年記念シンポジウム開催や九州島との姉妹ジオ提携延長を報告しました。

雲仙復興事務所と協力強化

6月28日、毎年開催している、国土交通省雲仙復興事務所とジオ事務局の勉強会がまだすドームで開催しました。



参加者に説明をする森本専門員
|| がまだすドーム

「ジオだより」のメール配信をご希望の方は info@unzen-geopark.jp まで、お気軽にお申込みください。



かんざらしの
オイシイ季節だね♪

飲むかんざらしも
あるんだよ



コアメンバー始動
日本ジオパーク認定10周年を機に、みんなが身近に思う理念に改めます。

ジ オ だ よ り



発行所
島原半島ジオパーク
協議会事務局
E-mail
info@unzen-geopark.jp
TEL
0957-65-5540
創刊 2017年12月1日

地元の身近な「なぜ」を探そう!

6月7日、16名の口加高校グローバルコース1年生対象のフィールドワークが開催されました。一行は、有馬キリシタン遺産記念館の見学後、南有馬町内の見どころを訪れ、「吉川にある貴船神社には雨止め・雨造りの神様が祀られているが、なぜこの神様を祀ったのか?」「国道に隣接する細い道に、なぜ小さな石橋があるのか?」など、普段は見落としがちな景観に隠れた「なぜ」を考へながら、学校に戻りました。後日、学校から「『自然と人間生活の関連』についての話が、とても刺激的だった」と感想を頂きました。



深谷橋を眺める生徒
|| 南有馬町

布津小、地元の宝を学ぶ

6月1日、布津小学校が開講したジオパーク講座で、3、6年生の児童140人に地元に残る貴重なものをお伝えしました。講座の前半は布津にあるスクイの話。スクイはどこでも造られるものではないことや、スクイの数は減っていることを紹介し、スクイを用いた漁業文化を守ることの大切さを伝えました。



元気にクイズに答える児童
|| 体育館

韓国に届け! 島原半島GPの魅力

6月7日、韓国の全羅北道(チョルラホクト)ジオパークの関係者6名が島原半島を訪れました。一行は、がまだすドーム、土石流被災家屋保存公園、原城跡など、島原半島の主なジオサイトを訪問し、最後にジオパークのサポーターである松



ジオスイーツを購入中
|| 松田屋老舗、口之津



鎮魂の灯を次世代と共に
雲仙普賢岳噴火災害から27年。当時を知らない世代が増えつつあります。がまだすドームは、43名の犠牲者が亡くなった6月3日に毎年「いのりの灯」という慰霊キャ

7月ジオ空教室

第22回 ジオ空教室
防災ママカフェ@島原半島+トークセッション
平成30年 7月29日
場所:がまだすドーム セミナー室
時間:10:00-12:00
講師:かみん 幸ゆ 氏 (スマートサバイバルプロジェクト特別講師) および防災ママカフェ主催者
大野 幸一 氏 (島原半島ジオパーク協議会事務局長)

6月ジオ空教室

6/24島原市内にて第21回ジオ空教室 さくくを開催しました。日頃は何気なく通り過ぎてしまうマチのナカに隠れた『ジオ』の見どころを巡り、さらに地元の方ならではの話を聞くことができ、参加者からは喜び驚きの声があがっていました。またのご参加をお待ちしています!
湧水 長庚の泉を堪能する参加者♪
染物作りを見学(山口屋染物店)

南島原のジオを五感で楽しむ!

6/23南島原市主催で大地の恵みを感じジオパークの見どころを楽しむツアーが行われました! ツアーでは、キリシタンと関わりのある岩戸山や島原半島のはじまりの場所である早崎海岸などを巡り、地球の活動とそこで暮らす人が紡ぐ歴史や文化のつながりを楽しみました。その後、島原半島ジオパーク内で育てられた食材を使って、皆でジオカレーを作り!!参加者同士のコミュニティが生まれる楽しい時間となりました◎◎